



やまごし

1996
7月
第336号

広報やまごし
1996
7月
第336号

●発行/山古志村役場
〒947-0102 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一

電話 〇二五八五九一三三〇
FAX 〇二五八五九一〇三三

●編集/総務課 ●印刷/大川印刷株式会社

7月村民カレンダー		あまやち 会館 予約状況
1(月)	・精神保健相談会 ・高齢者大学 午前9:30～ 種学原農産物処理加工場	
2(火)	・年金定例相談日 村民相談室 ・三種混合予防接種 午後1:30～2:00 種学原診療所	
3(水)	・にこにこ会 午前10:00～午後2:00 村民会館 ・三種混合予防接種 午後1:30～2:00 山古志村診療所	×
4(木)	・高齢者大学 午前9:30～ 虫亀多目的集会施設	×
5(金)	・血糖検査 午前8:30～ 村民会館 ・高齢者大学 午前9:30～ 池谷集落センター	×
6(土)		×
7(日)		×
8(月)	・高齢者大学 午前9:30～ 竹沢集落センター ・胃カメラ検診 午前7:30役場出発 中央総合病院 ・立村40周年記念 エコーはがき販売(竹沢郵便局)	
9(火)	・国保人間ドック(第5回) 午前7:50役場出発 魚沼病院	
10(水)	不燃ゴミ収集	△
11(木)	・高齢者大学 午前9:30～ 東竹沢小学校	×
12(金)	・乳児健診 ・1.6才児健診 ・3才児健診	△
13(土)	・青空ぼうけん塾	×
14(日)	・三島郡古志郡連合消防演習 山古志中学校	×
15(月)		
16(火)		
17(水)	・国保人間ドック(第6回) 午前7:50役場出発 小千谷総合病院 ・にこにこ会 午前10:00～午後2:00 村民会館	
18(木)	・胃カメラ検診 午前7:30役場出発 中央総合病院 ・事後指導会(糖尿病) 種学原農産物処理加工場	
19(金)	・事後指導会(糖尿病) 村民会館	
20(土)	海の日 ・青年交流集会(キャンプ)	×
21(日)	・青年交流集会(キャンプ) ・牛の角突き 池谷会場 ・健康ウォーク(八海山)	×
22(月)	・胃カメラ検診 午前7:30役場出発 中央総合病院	
23(火)	・事後指導会 午後1:30～3:00 虫亀多目的集会施設 ・配食サービス	
24(水)	・事後指導会 午前10:00～11:30 大久保集落センター 午後1:30～3:00 池谷集落センター	
25(木)	・事後指導会 午後1:30～3:00 橋本集落センター	
26(金)		
27(土)		×
28(日)	・国保人間ドック(第7回) 午前6:30役場出発 新潟県健康管理協会	
29(月)	・三古ゲートボール大会 自然休養地四季の里古志	
30(火)	・三種混合予防接種 午後1:30～2:00 種学原診療所 ・少年体験教室 新潟	
31(水)	・事後指導会 午前10:00～11:30 大谷地集会所 午後1:30～3:00 下村集会所 ・三種混合予防接種 午後1:30～2:00 山古志村診療所 ・少年体験教室 新潟	
8/1(木)	・胃カメラ検診 午前8:30～10:30 東竹沢小学校 ・事後指導会 午後1:30～3:00 上村担い手センター	
2(金)	・事後指導会 午前10:00～11:30 中野集会所	
3(土)		△
4(日)		

あまやち会館宿泊予約状況(6月20日現在) 毎週火曜定休日
×満員です △早めに予約を 空欄は利用できます。

ななつまつりアイドル

優紀ちゃん

平成6年3月16日生まれ 一種学原
佐藤 紀夫・操子さん

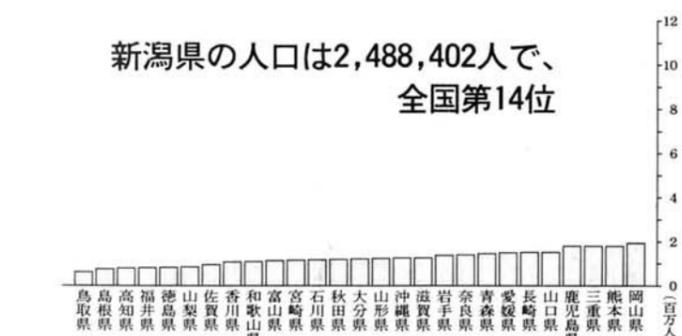
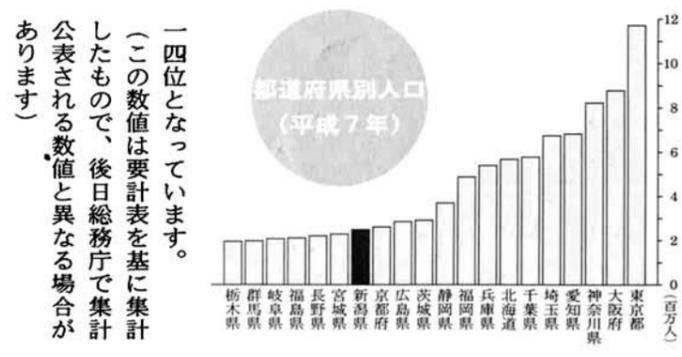
こんにちは。車、大好きなウウキくんです。おとうさんが、仕事から帰ってくると、乗せてもらうんだ。でも、おとうさんが、いそがしい時は泣いておねだりしてもダメ。あァーあァー！早く大きくなって、ひとりでも乗れる様になりたいヨ〜！

国勢調査のあらまし

平成七年国勢調査による十月一日現在、村の人口は二、五二三人でした。(詳細は平成八年二月号広報)

日本の人口は一億二、五五六万八、五〇四人で、国際連合の推計では、中国、インド、アメリカ合衆国、インドネシア、ブラジル、ロシア、パキスタンに次いで八番目となっています。

新潟県の人口は、二四八万八、四〇二人で、全国人口の一・九八%を占め、四七都道府県中第四位となっています。



人口の動き (8.6.1現在) ■人口 2,605人(-4) 男 1,306・女 1,299 ■世帯数 744(-1)
■5月中のうごき □出生0人 □死亡2人 □転入2人 転出4人



中越地方植樹祭

- 今月の内容
- ◎第24回中越地方植樹祭 P2
 - ◎村議会定例会 P8
 - ◎子供を非行に走らせない P5
 - ◎ツツガムシ病に注意 P6

国重要無形民俗文化財指定 泳ぐ宝石
「牛の角突き」と「錦鯉発祥の地」

第24回中越地方

植樹祭

元だてよう ゆたかな心 大老な緑



▲キハダを記念植樹する新潟県知事(代理)と酒井村長

薬木・果樹・ブナなど五九〇本を記念植樹

緑豊かな郷土の建設と地域林業の振興を図ることを目的とした中越地方植樹祭が、六月四日自然休養地「四季の里古志」で行われました。

植樹祭は、中越地方の造林と環境緑化を推進するため毎年実施されているもので、県知事(代理)はじめ森林組合関係者、小中高校生、市町村関係者五〇〇余名が参加しました。式典では、緑化功労者や植樹祭テーマ優秀賞の表彰が行われ、虫亀緑の少年団が緑化推進体験発表をしました。そして、種芋

原小学校児童代表が「...私たちは、人と自然を愛する心を育み、優しさあふれる未来を築くことを誓います。」と、力強く宣言しました。

その後、記念植樹に移りキャンプ場付近にはキハダ、サクラソボなどの薬木や果樹が植えられ、あまやちの池周辺には林業事務所の指導と東京農大生の協力によりブナ五〇〇本が、小中学生や高校生の手によって植えられました。数年後には、大きな樹木となるでしょう。

▼謝辞を述べる小川惣右衛門さん



緑化功労者(村関係)
新潟県知事表彰
小川惣右衛門さん (種芋原)
城山地域の造林や地域の景観づくりが認められたものです。

中越地方植樹祭 実行委員会会長表彰
風間 友一さん(種芋原)
永年の植林に対する地道な活動が認められたものです。

中越地方植樹祭 テーマ優秀賞
山古志二年 佐藤 明人君



▲力強く植樹祭宣言する種芋原小学校児童



▲緑化推進体験発表する虫亀緑の少年団

第二回山古志村議会定例会

会期 6月12日~13日(2日間)

▼山古志村国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法改正にともない、低所得者軽減割合の引き上げ(六割が七割)と、保険料の減額賦課の基準額が引き上げられ(二三五五万円が二四万円)しました。

▼山古志村一般会計補正予算 歳入歳出それぞれ四、四〇〇万円を追加し、予算総額を二七億七、一〇〇万円としました。

追加された主な内容は、次のとおりです。

- 〔歳入〕
 - ・国県支出金
 - ・財産収入
 - ・繰入金
 - ・繰越金
 - ・村債
- 〔歳出〕
 - ・地域福祉センター建設費
 - ・特養おごしの里建設負担金
 - ・山村振興等農林漁業特別対策事業
 - ・教員住宅及び小・中学校の維持管理費

▼山古志村診療所特別会計補正予算
患者輸送用車両の借り上げや運営基金の利子など二六万二千円を補正しました。



〔採択〕意見書の提出

○義務教育費国庫負担制度の現行制度の維持を求める意見書提出に関する請願
○国立療養所西小千谷病院の存続を求める意見書提出に関する陳情

請願・陳情

- 緑越明許費繰越計算書
次の事業について、総額一四億一九一萬九千円を平成八年度へ繰り越した報告がありました。
 - ・消防施設整備事業
 - ・総合体育館建設事業
 - ・農地災害復旧事業
 - ・農業用施設災害復旧事業
 - ・現年発生災害復旧事業
 - ・過年発生災害復旧事業

○核実験全面禁止条約締結を求める意見書提出に関する陳情
〔採択〕意見書の提出

○桂谷池谷一号线から羽黒トンネル東口への村道開設の請願
〔採択〕

○第九次治水事業五箇年計画における大幅な投資規模の拡大を求める意見書提出に関する陳情
〔採択〕意見書の提出

第二回村議会臨時会

福祉センター建設関係の議案を可決

五月二十四日、臨時会が開かれ山古志村地域福祉センター(仮称)建設工事関係の議案が上程され、原案どおり可決されました。

- 議案は、五月二十一日に行われた指名競争入札の結果に基づき、関係各社と仮契約を締結したため、条例の定めるところにより契約議決を求めたものです。
- ・本体工事
 - ・大石組 二億六、九八六万円
 - ・電気設備工事
 - ・機軸設備工事
 - ・機軸設備工事 五、九七四万円
 - ・機軸設備工事 一億五、二四四万円
- ※金額は、いずれも消費税込みです。

収入役退任



星野仙嗣収入役が六月三十日任期満了で退任されました。星野さんは、昭和五十九年七月一日に山古志村収入役に就任、以来三期十二年にわたり地方財政の厳しいなか、村財政の適正な運営に尽くされてきました。長い間、御苦労さまでした。

地域福祉センター

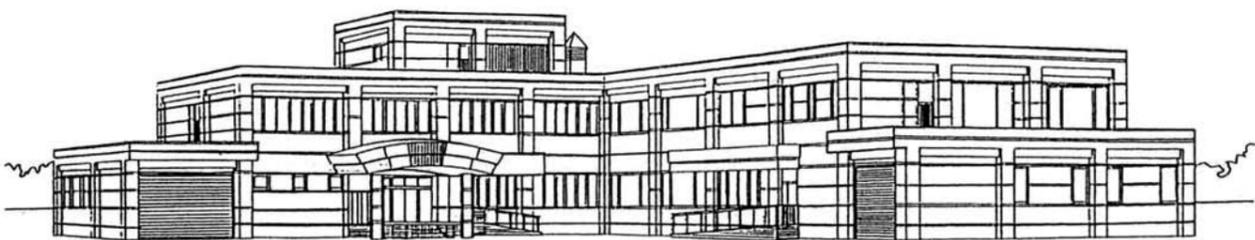
建設に向かって

安全祈願祭

山古志村地域福祉センターの建設工事がスタートし、六月七日に安全祈願祭が虫亀の工事現場で行われました。

地域福祉センターは、村の福祉活動の拠点として建設するもので、鉄筋コンクリート2階建て(延べ一、七九二㎡)在宅介護支援センターやデイサービスルーム、浴室などが設置されています。

山古志村地域福祉センター立面図



子どもを非行に走らせないための家庭の心構え



もうすぐ夏休み。子どもたちにとって、学校生活から解放されるこの時期は、自由で楽しい半面、生活のペースが乱れがちになり、ちょっとしたきっかけや弾みで非行に走ってしまう危険な時期でもあります。ここでは、凶悪で粗暴な犯罪が増加している少年非行の現状と、子どもたちを非行に走らせないための家庭の心構えについて考えてみます。

子どもの言動に注意し 非行の芽を早めに摘み取る

■凶悪事件や集団犯罪が増加
犯罪の内容をみると、最も多いのは万引きなどの窃盗犯です。ここ数年の傾向としては、恐喝や強盗、放火といった凶悪で粗暴な事件が増えています。中学生によるタクシードライバー強盗事件（京都府）や連続放火事件（茨城県）など、これまで大人によるものと思われていた犯罪が、少年によって引き起こされています。

少年非行のもう一つの特徴として犯罪の集団化が挙げられます。専門学校生六人による睡眠薬を利用した連続強盗・婦女暴行事件（神奈川県）や、無職の少年らによるリンチ殺人事件（大阪など三府県）など、非行グループによる犯行が目につきます。集団化することで犯罪の度合いが拡大し、事件の凶悪化を招いています。また、最近では、いじめが原因で起こる事件や女子が性的被害を受けるケースが増えています。

■凶悪な犯罪へとエスカレート
少年非行はいつも、万引きなどの軽い犯罪から始まり、次第に集団による恐喝や暴行など凶悪な犯罪へとエスカレートしていきます。日ごろから、家族など周りの人がその兆候を早く発見し対処することが、非行を防止するためのポイントです。

〈非行に走る主な兆候〉 家庭でこんなサインが出たら要注意

- 行き先を言わず外出したり帰宅時間が不規則で遅くなったりする
- 夜遊びや外出が多くなる ●友達が変わり、柄も悪くなる
- 髪を染めたり、ピアスをするなど髪型や服装が派手になる
- 落ち着きがなくなり、うそをついたり家族との対話を避けたりするようになる
- ささいなことで怒るようになり、親に反抗するようになる



非行への兆候が見えたら迷わず電話を

都道府県の警察本部や各警察署では、少年の非行や家出、自殺などを防止するために「少年相談」窓口を設けています。また「ヤング・テレホン」「いじめ110番」など電話による相談も受け付けています。子どもの問題で悩む保護者はもちろん、だれにも悩みを打ち明けることのできない子どもたちからの相談にも応じています。心理学などに関する知識をもつ専門職員や経験豊富な婦人補導員などが適切な指導や助言を行っていますので、非行への兆候がみえたり悩んでいたなら、迷わず相談しましょう。

少年非行 いじめが原因の事件や女子の性的被害などが増加

ここ数年みられる少年非行の特徴として、犯罪の凶悪化・集団化が進む一方、次のようなケースが挙げられます。いじめが原因で起こる事件やテレホンクラブなどをきっかけとした女子の性的被害の増加、覚せい剤など薬物乱用の低年齢化などです。

「学校外」での発生が増えている いじめ

いじめが原因で自殺したり、仕返しのために殺人に及んだり——。平成7年中に警察庁が扱ったいじめを原因とする事件数は160件。前年に比べ約55%の増加です。また、補導した少年も534人と約44%も増え、いじめに端を発した傷害事件などの発生が少年非行における深刻な問題となっています。以前は「学校内」が多かったいじめの発生場所も、最近では「学校外」が増えており、いじめによる非行防止のための家庭の役割はますます大きくなっていきます。

〈いじめの場合に注意する兆候〉

- 表情が暗くなり、口数も少なくオドオドするようになる
- 持ち物が少なくなったり、壊されていたりする
- 家から無断で品物やお金を持ち出すようになる
- 衣服が汚れていたり、ケガをしていたりする
- 学校を早退してくる
- 「学校に行きたくない」などと言い出す
- 登校時間になると突然熱が出るなど体の具合が悪くなる



スナックショット



▲フェアウェイ目がけてフルスイング

ナイスオン！ ナイスイーグル！
第三回村民ゴルフ大会が六月十八日、越後ゴルフ倶楽部奥只見道光高原コースで行われ、十三組三十七名のゴルフ愛好者が参加しました。
大会では初のイーグルが出るなど、ドライバーやアイアンを使って豪快にボールを飛ばし、青々とした芝生の感触を楽しんでいました。
県内でも、ロングコースで難しいといわれているこのコースを制したのは、豊富なキャリアの高野徳義さんでした。

〔大会成績〕（敬称略）スコア

優勝	高野 徳義	71	・2
二位	斎藤 隆	73	・0
三位	榑澤 三治郎	73	・2
四位	五十嵐 与吉	73	・4
五位	五十嵐 文男	73	・8
六位	星野 重行	74	・4
七位	小幡 正夫	75	・8
八位	星野 茂夫	77	・4
九位	五十嵐 幸	77	・6
十位	佐藤 和	78	・8
（グロス順）（敬称略）スコア			
一位	榑澤 三治郎	84	・0
二位	星野 重行	84	・0
三位	高野 徳義	88	・0
四位	五十嵐 与吉	89	・0
五位	五十嵐 文男	98	・0
六位	佐藤 和	98	・0

〔注〕イーグルとは…パー（標準打数）より二打少なくホールインすること。



三位 榑澤さん 優勝 高野さん 三位 斎藤さん

第一ゲート通過！

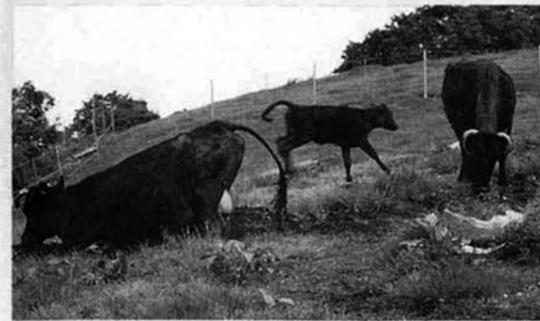
第十一回山古志村ゲートボール選手権大会が六月三日、山古志中学校で行われ、八チームが参加しました。
大会は二コートに分かれて対戦し、慎重にゲートをめがけてボールを転がし、熱戦を繰り広げていました。
〔大会成績〕
優勝 種学原 Bチーム
二位 竹沢 Aチーム
三位 虫亀 Aチーム



▲余裕で・・・第1ゲート通過！

肉牛を放牧

六月十日、萱峠牧場で牛の放牧が行われました。
放牧は、家畜保健所や中越農政事務所・普及所・農協など関係者の協力を得て肥育牛生産組合員が中心になり、それぞれの牛舎から採血検査の済んだ牛をトラックで運び、現地で体重測定をしたあと、親牛一五頭と子牛一頭のほかに種雄牛一頭が放され、青く生い茂った牧場の中を元気良く動き回っていました。
秋には、大きく成長した子牛と受胎した親牛が下牧されることでしょう。



▲放牧され元気良く動き回る牛の親子

ツツガムシ病に注意!

河川流域で感染することが多かったツツガムシ病が最近では草の多い田畑近くでも発生しています。

山古志村でも昨年は四件の発生がありました。ツツガムシの幼虫に刺されないよう注意してください。

ツツガムシの幼虫に刺されますと一〜二週間の潜伏期間を経て発病します。

◎感染後の症状

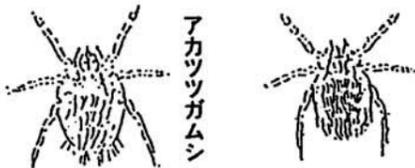
- ① 高い熱が出る
(普通、40℃近い高熱が続く)
- ② 赤い発疹が出る人が多い。
- ③ 刺口と呼ばれる独特のはれた部分ができることが多い。
(通常、患者の体には一か所、刺口というはれた部分が見られる。虫刺されのあとである)

※このような症状が出たら、直ちに医師の診察を受けてください。

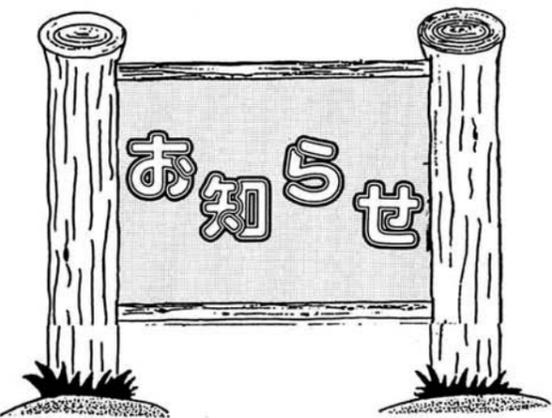
◎予防方法

- ① 田畑近くで、腕や足などの肌を出さないようにして、防虫スプレーなどを使う。

- ② 草の多い所で休憩したり、衣服を置いたりしない。
- ③ 手袋やゴム長を着用する。



	関係するツツガムシ	発生場所	発生時期	備考
古くからのツツガムシ病 (古典的)	アカツツガムシ	大河川流域	夏	特定の地域で発生
新しいツツガムシ病 (新型)	フトゲツツガムシ ・その他	山林・野原 耕地 他	春と秋	各地で発生



環境美化で表彰

六月四日、山古志村老人クラブ連合会が地区衛生組織活動に功績があった、として『新潟県住みよい郷土建設協会中越支部長表彰』を受けました。

老人クラブ連合会では、春のクリーン作戦(主要道路の空き缶拾い)や神社の清掃、村の花「萩」の植栽などを積極的に取り組んで環境美化の向上に取り組んで来ました。

今回は、それらが認められたものです。

**妙見堰こどもまつり
夏休みだよ 全員集合**

月日 7月28日(日)
時間 午前9時30分
午後4時

場所 妙見堰広場
催し物 魚のつかみどり・カヌー体験・舟下り遊覧・スイカ割り
大会・ミニSL・ミニサッカーPK大会・ウルトラクイズ・ミニ四駆(フリー走行のみ)・フリーマーケット(希望者)他
問い合わせ 妙見堰管理事務所
☎ 23-1636



**個人住民税が
改正されました**

●定率による特別減税
当面の経済情勢に対応するた

**“社会を明るくする運動”
7月1〜31日
ふれあいと
対話が築く
明るい社会**

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。今年で第46回を迎えます。



(問い合わせ) “社会を明るくする運動”
長岡地区実施委員会事務局
☎940 長岡市水道町3-5-30
長岡地区保護司会
(☎ 36-4333)

**厚生年金受給者は
新たに国民年金の
請求手続きは
必要ありません**



Q 私は国民年金保険料を納めていた期間があります。今年65歳になりますので、国民年金を請求するにはどのような手続きが必要ですか。
A ①昭和61年4月以降、すでに特別支給の老齢厚生年金を受けている人は65歳の誕生日(誕生日が1日の場合は、その前月)に社会保険業務センターから「国民年金・厚生年金保険老齢給付裁定請求書」が送られてきますので、その月の末日までに、住民票に記載されている旨の「市町村長」の証明を受け、返送すれば国民年金が上乘せされます。
②国民年金、厚生年金ともま

エコーはがきを作成

立村40周年を記念してエコーはがきを作成しました。
エコーはがきは一枚45円、闘牛・錦鯉・棚田の写真を組み合わせた独自のはがきで、7月8日から竹沢郵便局などで販売されます。

防火管理者資格付与講習会

収容人員(従業員数ではありません)が30人若しくは50人以上の事業所は、資格をもった防火管理者を選任し、防火管理に努めるよう消防法で定められています。防火管理者の資格を習得する講習会を開催いたします。資格習得希望者はこの機会にどうぞ。

講習日程 7月25日(木)・26日(金)
9時から概ね午後5時
講習会場 小千谷地域消防本部
受講料 3,000円
定員 70名(定員になり次第締め切ります)
申込先 小千谷地域消防本部
(予防課又は山古志出張所)
申込期限 7月20日(土)

●均等割の税率改正

村民税
一、五〇〇円から二、〇〇〇円
県民税
七〇〇円から一、〇〇〇円
税務課税務係 ☎ 23-2330